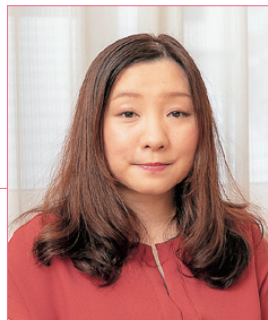


今野 祥子 さん

ご褒美のためのすてきなアクセサリーのお店
秋田市將軍野南5丁目3-12-8
TEL.080-5573-2440
<http://gohoubiakuse.shop-pro.jp/>



8月には、自身の出身地であり、「宇宙のまちづくり」を進める能代市で「宇宙作品展」、12月には、毎年テーマを決めて個々の作品を発表する展示会を秋田市で開催。昨年は『Picture of...』と題して、写真や絵の1こまを七宝焼で表現した。今年には『煌めき』とテーマを既に決めており、12月に向け、生徒とともにそれぞれが思い描く「煌めき」をかたちにしている最中だ。「同じテーマでも一人一人表現が違って面白い。みんな自由を楽しんでいます」。そう話してほほ笑んだ。

「春宵」



「桜花」



MY
GALLERY

私のギャラリー

SHOKO KONNO

七宝焼

好きな「きれい」を、
自由にかたちに

ペンダントトップやブローチ。その直径3センチ前後の小さなスペースに、壮大な宇宙やキラキラと輝く星空、春の雪解け、桜、音、写真、物語の1シーンなど、日常において心動かされたさまざまな「きれい」を表現する。型にはまらず、自由な発想、技法で七宝焼を制作している秋田市のアクセサリー作家、今野祥子さん。釉薬をのせては焼いて冷まして…を繰り返し、釉薬を重ねて奥行きを出す表現を得意とする。

七宝焼は銅板などの金属に、ガラスの微細な粉末(釉薬)を水で溶いてのせ、800度の高温で焼き付ける工芸。釉薬は色とりどりあり、銀線、金箔、銀箔などと組み合わせると多彩な表現ができる。

今野さんの制作の原点は小学生の時、夏休みに参加した七宝焼の体験教室。ものづくりが好きで20年ほど前からビーズアクセサリー作家として活動する中、表現の幅を広げたいと2012年から独学で七宝焼を始めた。今は作品を販売するほか、教室や体験講座、生徒と一緒に作品を発表する展示会を開いている。